



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 住友電設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1949

URL https://www.sem.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 坂崎 全男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 谷奥 浩治

(TEL) 06-6537-3490

四半期報告書提出予定日 2020年2月5日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	118,729	6.7	9,257	11.4	9,763	11.0	6,363	10.3
2019年3月期第3四半期	111,243	6.8	8,308	10.4	8,795	10.5	5,770	9.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 7,072百万円(53.6%) 2019年3月期第3四半期 4,603百万円(△50.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	178.84	—
2019年3月期第3四半期	162.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	129,793	76,151	56.2
2019年3月期	130,157	71,444	52.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 72,970百万円 2019年3月期 68,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	5.1	11,900	8.6	12,500	8.1	8,400	58.7	236.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	35,635,879株	2019年3月期	35,635,879株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	56,318株	2019年3月期	55,666株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	35,579,885株	2019年3月期3Q	35,580,901株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	8
(1) 連結受注高・売上高・期末手持工事高	8
(2) 連結受注高・売上高予想	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、国内では、企業収益は高い水準で底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、海外通商問題を巡る不確実性等から輸出や生産の一部に弱さが見られる等、今後の先行きについては不透明な部分もあります。一方、当社グループが事業展開している東南アジアにおいては、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、中国は緩やかな減速が続いており、米中間の通商問題を巡る動向及び影響等により、景気の下振れリスクを含んだ状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、2016年度よりスタートした中期経営計画「Vision 19」（2016～2019年度：4ヵ年計画）に基づき、更なる質の追求と社会・市場環境の変化に対応するため、「個人力の向上」と「総合力の発揮」を柱とする重点施策にグループ一体となって取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりとなりました。

受注高	1, 279億72百万円	(前年同期比 11. 1%増)
売上高	1, 187億29百万円	(前年同期比 6. 7%増)
営業利益	92億57百万円	(前年同期比 11. 4%増)
経常利益	97億63百万円	(前年同期比 11. 0%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	63億63百万円	(前年同期比 10. 3%増)

受注高につきましては、情報通信工事・一般電気工事が堅調に推移した結果、前年同期より増加となりました。売上高につきましては、大型手持案件が堅調に進捗したこと等により、前年同期より増加となりました。利益面では、売上高の増加に加え工事採算の改善等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同期より増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、工事の進捗に伴い未成工事支出金等が増加した一方で、工事代金回収の進展により受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ363百万円減少の129,793百万円となりました。負債の部は、主に工事代金の支払等により支払手形・工事未払金等が減少したことや法人税等の納付により未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ5,071百万円減少の53,641百万円となりました。純資産の部は、主に利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ4,707百万円増加の76,151百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期の業績予想につきましては、当第3四半期終了時点において堅調に推移しており、現在のところ2019年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、工事種別毎の受注高及び売上高予想値については、「3. 補足情報（2）連結受注高・売上高予想」に記載しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,757	26,463
受取手形・完成工事未収入金等	54,242	49,634
未成工事支出金等	2,712	5,155
短期貸付金	13,047	13,089
その他	2,646	1,804
貸倒引当金	△24	△18
流動資産合計	97,381	96,128
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,411	5,409
その他	13,880	13,730
減価償却累計額	△9,272	△8,676
その他（純額）	4,607	5,053
有形固定資産合計	10,019	10,463
無形固定資産		
のれん	6	487
その他	691	675
無形固定資産合計	697	1,162
投資その他の資産		
投資有価証券	19,356	19,393
その他	3,206	3,160
貸倒引当金	△503	△514
投資その他の資産合計	22,059	22,039
固定資産合計	32,775	33,665
資産合計	130,157	129,793
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	35,126	32,742
短期借入金	1,919	1,735
未払法人税等	2,158	286
引当金	267	153
その他	12,515	11,949
流動負債合計	51,988	46,867
固定負債		
長期借入金	1,091	964
役員退職慰労引当金	137	154
退職給付に係る負債	3,486	2,734
その他	2,009	2,921
固定負債合計	6,724	6,774
負債合計	58,712	53,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,440	6,440
資本剰余金	6,102	6,102
利益剰余金	48,464	52,515
自己株式	△36	△38
株主資本合計	60,970	65,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,318	9,395
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△108	△109
退職給付に係る調整累計額	△1,644	△1,335
その他の包括利益累計額合計	7,564	7,951
非支配株主持分	2,909	3,180
純資産合計	71,444	76,151
負債純資産合計	130,157	129,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
売上高	111,243	118,729
売上原価	97,126	102,945
売上総利益	14,116	15,784
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	2,275	2,523
その他	3,531	4,003
販売費及び一般管理費合計	5,807	6,526
営業利益	8,308	9,257
営業外収益		
受取利息	63	75
受取配当金	293	328
その他	200	184
営業外収益合計	556	588
営業外費用		
支払利息	27	25
固定資産廃却損	9	24
その他	32	32
営業外費用合計	69	82
経常利益	8,795	9,763
特別利益		
固定資産売却益	—	120
投資有価証券売却益	—	57
特別利益合計	—	178
特別損失		
減損損失	—	19
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	—	27
税金等調整前四半期純利益	8,795	9,914
法人税、住民税及び事業税	1,817	1,971
法人税等調整額	1,006	1,307
法人税等合計	2,824	3,279
四半期純利益	5,971	6,634
非支配株主に帰属する四半期純利益	200	271
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,770	6,363

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	5,971	6,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,543	77
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△6	50
退職給付に係る調整額	182	308
その他の包括利益合計	△1,367	437
四半期包括利益	4,603	7,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,396	6,749
非支配株主に係る四半期包括利益	207	322

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS 第 16 号「リース」の適用

在外連結子会社において、IFRS 第 16 号「リース」を第 1 四半期連結会計期間の期首から適用しております。これに伴い、原則すべてのリースについて使用権資産およびリース負債を認識するとともに、使用権資産の減価償却費とリース負債に係る支払利息を計上しています。

IFRS 第 16 号「リース」の適用にあたっては、経過措置に従っており、過去にオペレーティング・リースに分類していたリースについては、第 1 四半期連結会計期間の期首に使用権資産とリース負債を認識しています。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 連結受注高・売上高・期末手持工事高

(単位：百万円)

1. 受注高

工事種別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	15,081	13.1	14,110	11.0	△971	△6.4	19,952	12.5
一般電気工事	69,500	60.3	75,749	59.2	6,248	9.0	98,249	61.3
情報通信工事	15,507	13.5	21,738	17.0	6,231	40.2	21,447	13.4
プラント・空調工事	8,992	7.8	9,702	7.6	709	7.9	12,057	7.5
その他	6,139	5.3	6,671	5.2	532	8.7	8,518	5.3
合計	115,221	100.0	127,972	100.0	12,751	11.1	160,225	100.0

2. 売上高

工事種別	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	14,397	13.0	15,428	13.0	1,030	7.2	19,828	12.6
一般電気工事	68,676	61.7	70,623	59.5	1,946	2.8	97,034	61.8
情報通信工事	13,930	12.5	17,456	14.7	3,526	25.3	20,672	13.2
プラント・空調工事	8,098	7.3	8,549	7.2	450	5.6	10,961	7.0
その他	6,139	5.5	6,671	5.6	532	8.7	8,518	5.4
合計	111,243	100.0	118,729	100.0	7,486	6.7	157,016	100.0

3. 期末手持工事高

工事種別	前第3四半期連結会計期間末 (2018年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)		増 減		前連結会計年度末 (2019年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電力工事	18,516	19.4	16,638	16.0	△1,878	△10.1	17,955	18.9
一般電気工事	62,700	65.5	68,217	65.5	5,516	8.8	63,091	66.5
情報通信工事	8,585	9.0	12,065	11.6	3,479	40.5	7,783	8.2
プラント・空調工事	5,844	6.1	7,199	6.9	1,354	23.2	6,046	6.4
合計	95,647	100.0	104,120	100.0	8,473	8.9	94,877	100.0

(2) 連結受注高・売上高予想

(単位：百万円)

工事種別	受注高 (2019.4.1~2020.3.31)		売上高 (2019.4.1~2020.3.31)	
	金額	対前期 増減率	金額	対前期 増減率
電力工事	23,000	15.3%	21,500	8.4%
一般電気工事	96,000	△2.3	100,000	3.1
情報通信工事	26,000	21.2	24,500	18.5
プラント・空調工事	12,000	△0.5	11,000	0.3
設備工事業	157,000	3.5	157,000	5.7
その他事業	8,000	△6.1	8,000	△6.1
合計	165,000	3.0	165,000	5.1